

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次） 【申請要項】

【申請期間】

令和3年10月1日（金曜日）から同年11月15日（月曜日）まで

【申請方法】

簡易書留など郵便物の追跡ができる方法で次の宛先に申請書類を郵送してください。令和3年11月15日（月曜日）の当日消印有効です。

【宛先】 〒920-0864 金沢市高岡町12-45
ロイヤルシャトー南町A

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）申請受付係 宛

※裏面には差出人の住所及び氏名を必ずご記載ください。

※感染拡大防止のため、持参による申請はできませんので、あらかじめご了承ください。

インターネットによる申請も受け付けております。

「<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kinyuu/keieishien/kyouryokukin7.html>」

【申請に必要な書類等の入手方法】

次の方法にて、申請に必要な書類等を入手することができます。

- ・石川県商工労働部経営支援課
- ・金沢市、白山市、野々市市の商工担当課
- ・金沢市内、白山市内、野々市市内の商工会議所、商工会

【問い合わせ先】

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）コールセンター
（石川県事業者支援ワンストップコールセンター）

電話番号：076-225-1920

Eメール：ishikawaonestop@jtb.com

受付時間：9時から18時まで（土、日、祝祭日も開設）

概要

1 趣旨

石川県では令和3年9月13日（月）～9月30日（木）の間、金沢市、白山市、野々市市内の事業者の皆様へ「飲食店への営業時間短縮要請」（以下「時短要請」）のご協力をお願いいたしました。

時短要請の対象となる店舗（以下、「対象店舗」）を運営されている方で、県の要請に応じて、要請期間の全ての期間、営業時間の短縮に全面的にご協力いただける事業者の皆様に対して、「石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）」（以下「第7次協力金」）を支給いたします。

（営業時間短縮に対する営業補償金ではありません。）

2 協力金支給額（一部早期支給制度を利用された方は精算額を支給いたします）

1 店舗あたり

中小企業等

（金沢市） 54万円～360万円

（白山市・野々市市） 45万円～360万円

大企業

0万円～360万円

別紙1～5のいずれかで
計算が必要です。

※大企業について

< 飲食業の場合 >

「資本金の額又は出資の総額」が5,000万円を超え、かつ「常時使用する従業員の数」が50人を超える会社

< カラオケなどのサービス業の場合 >

「資本金の額又は出資の総額」が5,000万円を超え、かつ「常時使用する従業員の数」が100人以上の会社

3 要請期間

令和3年9月13日（月）午後9時（金沢市の場合午後8時）

～ 同年9月30日（木）深夜12時

4 要請対象地域

金沢市内、白山市内、野々市市内

5 要請内容

飲食店営業（食品衛生法）の許可を受けている店舗の午後9時から翌午前5時（金沢市内の場合は午後8時から翌午前5時）までの営業自粛

※酒類の提供について

白山市、野々市市内の店舗：午後8時まで

金沢市市内の店舗：終日自粛

ただし、いしかわ新型コロナ対策認証取得店舗においては、
同一グループ同一テーブルへの入店案内を4名以内 又は
同居家族のみの利用に限り、午後7時30分まで酒類の提供が可能

※金沢市において主として飲食を業としている店舗においては、カラオケ設備利用の終日自粛

申請要件

対象となる店舗が次の全ての要件を満たすことが必要です。

1. 対象店舗が、時短要請前から継続して、午後9時（金沢市においては午後8時）から翌午前5時までの時間帯に営業を行っている飲食店であること。

※食品衛生法に基づく飲食店の営業許可を受けている店舗であること

※下記の店舗等は対象外となります。

- ・コンビニエンスストアやスーパーマーケット等のイートインスペース、テイクアウト専門店、キッチンカー
- ・ホテルや旅館内において、宿泊者のみに飲食を提供する場合
- ・自動販売機（自動販売機内で調理を行うもの）

2. 対象の店舗が業界ごとのガイドラインを遵守していること。

3. 対象の店舗が令和3年9月13日（月）午後9時から9月30日（木）深夜12時までのすべての期間において時短要請（午後9時から翌午前5時までの営業自粛（金沢市の場合、午後8時から翌午前5時までの営業自粛））にご協力いただいたこと。

※酒類の提供について

白山市、野々市市内の店舗：午後8時まで

金沢市市内の店舗：終日自粛

（ただし、いしかわ新型コロナ対策認証取得店舗においては、
同一グループ同一テーブルへの入店案内を4名以内 又は
同居家族のみの利用に限り、午後7時30分まで酒類の提供が可能）

※金沢市において主として飲食を業としている店舗においては、カラオケ設備利用の終日自粛

4. 対象店舗の営業に必要な許可等を全て取得していること。
5. 県から検査や報告、是正のための措置の求めがあった場合には、これに応じること。
6. 申請事業者の代表者、役員または使用人その他の従業員若しくは構成員等が石川県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第3号に規定する暴力団員または同条第4号に規定する暴力団員等に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しないこと。
また、上記の暴力団、暴力団員及び暴力団員等が、申請事業者の経営に事実上参画していないこと。

※提供いただきました情報につきましては、いしかわ新型コロナ対策認証制度事務局及び石川県警察本部をはじめとする各種行政機関に照会・提供させていただきます。

申請手続き等

1 申請に必要な書類等の入手方法

次の方法にて、申請に必要な書類等を入手することができます。

- ・石川県商工労働部経営支援課
- ・金沢市、白山市、野々市市の商工担当課
- ・金沢市内、白山市内、野々市市内の商工会議所、商工会

2 申請方法

申請書チェックリストで規定する申請書類を郵送またはWEB申請のいずれかの方法で提出してください。

- ※必要に応じて追加書類の提出及び説明を求めたり、確認のためにご連絡することがありますので、申請書類の控えを必ず手元に保管ください。
- ※申請書類の不備等がある場合は、支給までに時間を要することがあります。追加資料を提出いただけない場合や、不明瞭な部分が改善されない場合は、不支給決定となる場合があります。
- ※申請書類は返却いたしません。

I. 郵送の場合

必ず簡易書留など、郵送物の追跡ができる方法で郵送してください。
令和3年11月15日（月）の当日消印有効です。

- ※提出先が誤っている場合や料金不足の場合は、受付せず返送いたします。これにより申請書が受付期限に間に合わなかった場合は受付できませんのでご注意ください。
- なお、申請書類の到達の有無に関するお問合せについては、お答えいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

<宛先>

〒920-0864 金沢市高岡町12-45 ロイヤルシャトー南町A

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）申請受付係 宛

※裏面には差出人の住所及び氏名を必ず記載願います。

※送料は申請事業者側でご負担を願います。

※郵送で受け付けます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、持参による申請は受け付けておりません。

Ⅱ. WEB申請の場合

県ホームページの申請用ウェブサイトから申請してください。

県ホームページ：

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kinyuu/keieishien/kyouryokukin7.html>

※申請が完了した場合は、登録したメールアドレス宛てに受付完了メールが届きます。ご確認ください。

3 協力金の申請受付期間

令和3年10月1日（金）～ 同年11月15日（月）まで

4 支給の決定・時期

申請書類を受理した後、その内容を審査し、適正と認められるときは協力金を順次支給します。（目安として、不備がない場合は3週間程度）

5 通知等

- (1) 申請書類の審査の結果、協力金の支給を決定したときは、後日、協力金の振込をもって通知と代えさせていただきます。
- (2) 申請書類の審査の結果、協力金の不支給を決定したときは、後日、不支給に関する通知を発送いたします。

6 協力金に関する問い合わせ先

協力金の申請等に関するお問い合わせは、次のコールセンターで対応しています。感染拡大防止のため、コールセンターでの申請受付や相談対応は行っていません。

石川県事業者支援ワンストップコールセンター
電話番号：076-225-1920
受付時間：9時～18時まで（土、日、祝祭日も開設）

その他

- 1 第7次協力金支給の決定後、申請要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、第7次協力金の支給決定を取り消し、あるいは、期限を定めて返金を求めます。これを申請事業者が納期日までに返金しないときは、協力金の返金とともに、納期日の翌日から納付の日までの日数に応じた延滞金（第7次協力金の額に年10.95%の割合で計算した額）を支払っていただくことになります。
- 2 第7次協力金支給事務の円滑、確実な実行を図るため、必要に応じて、対象店舗の時短要請への取組に係る実施状況や対象店舗の運営状況に関する検査、報告又は是正のための措置を求めることがあります。
- 3 第7次協力金の支給は、対象となる1施設（店舗）につき1回限りです。法人と個人事業主を問わず、複数の者が重複して同じ店舗の申請をすることはできません。
- 4 第7次協力金の支給を受けた事業者は、石川県の要請に対して協力していただいた事業者として、石川県ホームページにおいて、対象施設名（屋号等）を紹介させていただくことがあります。

令和 3 年 月 日

石川県知事 谷本 正憲 様

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第 7 次）支給申請書

次のとおり石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第 7 次）の支給を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

申請者	法人所在地 (又は申請者住所)	〒 ー
	(フリガナ) 法人名 (又は屋号)	
	(フリガナ) 代表者名 (又は個人事業主名)	
連絡先	氏 名	
	電話番号	※日中連絡が取れる・折り返し対応可能な番号を記入

別紙 1 ～ 5 にて申請する金額を計算してください

支給申請額	NO.	店舗名 (屋号)	店舗ごとの支給額※
			(※計算シート (別紙 1 ～ 5) で算出された) ◎に記載の金額
	1		000 円
	2		000 円
	3		000 円
	4		000 円
	5		000 円
	計		000 円

振込先 ※1				銀行・金庫・ 組合・農協				本店・支店・出張所 本所・支所
	金融機関 コード※2				支店コード※2			
	店番 (ゆうちょ銀行のみ記入)				預金 種類	普通 <input type="checkbox"/>	当座 <input type="checkbox"/>	
	口座番号※3							
	(フリガナ) 口座名義							

※ 1 石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金(第 3 次～第 7 次一部早期)を申請された方で、記載内容に変更がない場合、記入は不要です。

※ 2 金融機関コード、支店コードが分かる場合は記載をお願いします。

※ 3 口座番号が 6 桁以下の場合、始めに「0」を記載してください

誓 約 書

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）の申請に関して、次のとおり誓約します。

1. 業種ごとのガイドラインを遵守し、令和3年9月13日（月）午後9時（金沢市の場合午後8時）から9月30日（木）深夜12時までの全ての期間において営業時間の短縮等の取組みを実施しました。
2. 申請受付要項等の内容を確認しており、申請書及び添付資料に記載した情報に偽りはありません。また、業種に係る営業に必要な許可等を全て有しており、それを証明するものを添付しています。
3. 協力金（第7次）の支給後、申請要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、刑事告発され得ることを認識するとともに、協力金の返還に応じます。また、指示された納期日までに返還しなかった場合は、納期日の翌日から納付の日までの日数に応じた延滞金（協力金の額に年10.95%の割合で計算した額）を支払います。
4. 申請内容の証拠書類を保存するとともに石川県から申請内容及び審査に関する検査・報告・是正のための依頼・措置の求めがあった場合は、これに応じます。
5. 申請事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が、石川県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第3号に該当する暴力団員又は同条第4号に規定する暴力団員等に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員及び暴力団員等が、申請事業者の経営に事実上参画していません。なお、このことを確認するため必要な事項を石川県警察本部に照会することに同意します。
6. 協力金の支給を受けた対象施設名（屋号等）などの情報が公表される可能性があることに同意します。
7. 申請書類に記載された情報は、いしかわ新型コロナ対策認証制度事務局及び行政機関（県内各市町、税務当局、警察署、保健所等）に提供または照会されることに同意します。

【署名欄】 署名年月日 年 月 日

住所（法人にあっては主たる事務所の所在地）

申請者氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の役職と氏名）

※申請者氏名は法人の代表者又は個人事業主が必ず自署してください。

○個人事業主の方も必ず記入の上、ご提出してください。
 ○石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第3次～第7次一部早期支給）を申請された方で記載内容に変更がない場合この用紙は提出不要です。

役員等名簿

令和 年 月 日

住 所
 商号又は名称
 代表職・氏名

氏名	カナ	生年月日				性別	役職	現住所
	漢字	年号	年	月	日			

注 1 名簿の記入の対象者は次のとおりです。

法人： 非常勤を含む役員（監査役含む）並びに支配人及び営業所の代表者。

個人事業主： 本人（従業員やアルバイトの方は除く）

2 「現住所」欄には住民票記載の住所を記入してください。

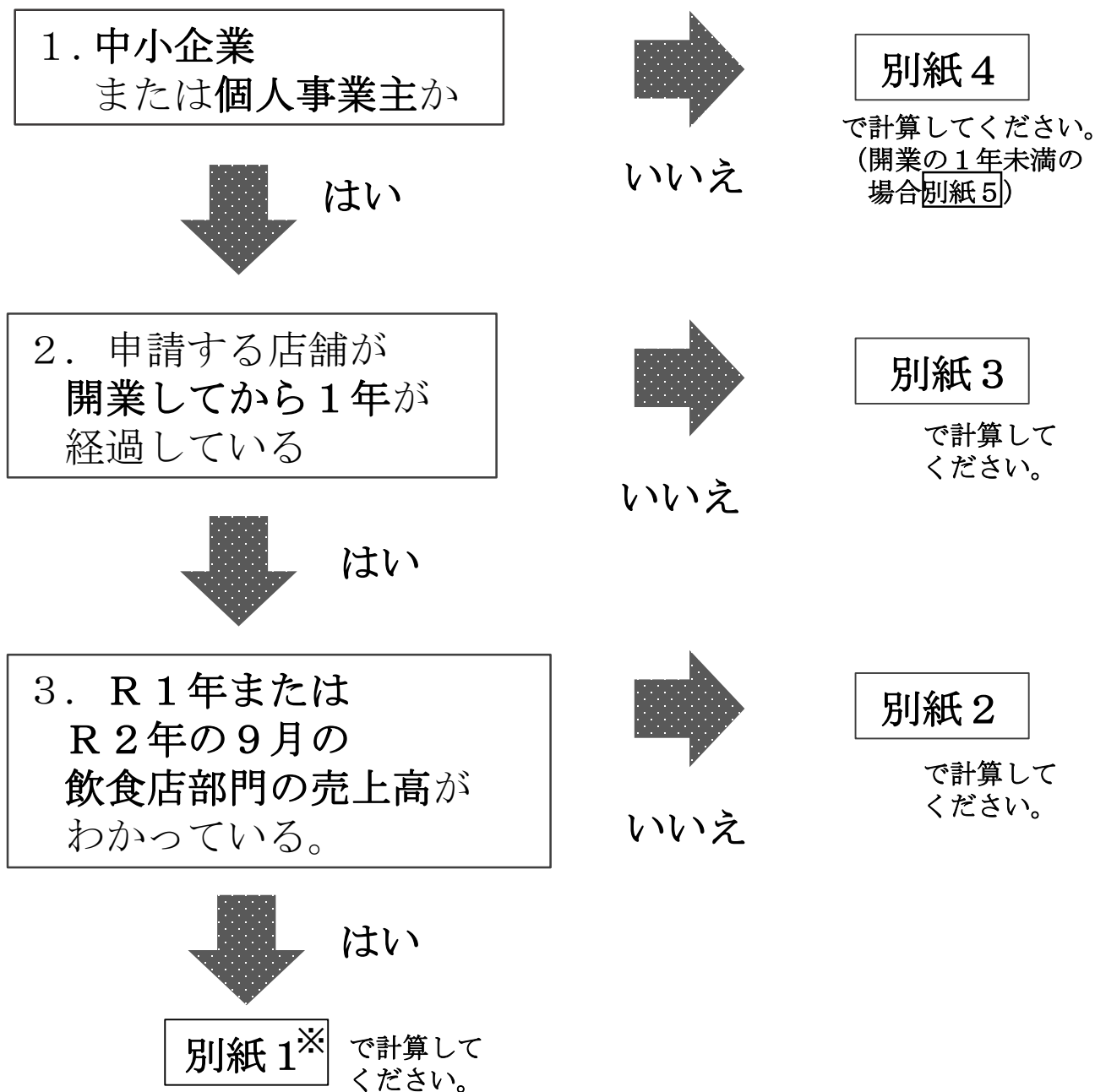
3 年号、性別は次のように記入してください。

年号・・・明治→M 大正→T 昭和→S 平成→H 令和→R 性別・・・男→M 女→F

4 記入しきれない場合は、複数枚提出してください。

5 この役員名簿は、役員等が暴力団員等であるか否かを確認するためのみに使用し、その他の目的には一切使用しません。

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）の 計算シート判定表



別紙1について

※R1年又はR2年の9月の店舗の飲食部門における1日当たり売上高とR3年の9月の1日当たり売上高を比較して減少額が18万7,500円(金沢市の場合25万円)より大きい場合別紙4で申請すると協力金の支給額が大きくなる場合がございます。

※例えば、R2年9月に開業し、コロナの影響を大きく受けた9月の売上高を用いて申請額を算出すると著しく現状と乖離する場合は、別紙2により算出することも可能です。

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次） 申請書類チェックリスト

- 本チェックリストにて書類がそろっているか確認し、各項目をチェックしてから、本リストも申請書類とあわせて提出してください。
- 申請書類は一式コピーし、お手元に保管してください。
- 提出書類は、はっきりと読める状態で提出してください。

書 類 名

- | | |
|--------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | 1 協力金支給申請額計算シート（別紙1～5いずれか1枚を店舗ごとに提出） |
| <input type="checkbox"/> | 2 石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）申請書（様式1A B） |
| <input type="checkbox"/> | 3 誓約書（様式2）
※誓約書の最下部にある所在地、名称及び代表者名などの欄は、必ず自署でお願いします。 |
| <input type="checkbox"/> | 4 店舗の飲食店部門の売上高（税抜）がわかる書類（写し可）
（例）飲食部門の売上台帳等
※申請店舗において 協力金の申請額 （一部早期支給制度を利用された方は精算前の金額）が
金沢市 54万円
白山市、野々市市 45万円 で申請される方は 不要 です。（大企業除く）
※上記金額を超える方は計算シートの記載に利用した帳簿等の書類を提出ください。 |
| <input type="checkbox"/> | 5 時短要請に応じた状況がわかる書類（写し可）
（例）営業時間の短縮を告知するホームページ、店頭ポスター、チラシ、DM 等
※提出される書類は、時短営業する店舗の名称や状況（時短営業の期間、営業時間の変更）が第三者から見て明らかに分かるようにしてください。
※複数の店舗をお持ちの場合、どの店舗が時短要請を実施しているのかがわかる書類を用意してください。 |

新型コロナウイルス感染拡大防止協力金(第3次～第6次)のいずれかを申請しており、かつ内容に変更がない場合は下記の添付書類は不要です。
(変更がある場合、該当の書類のみ提出をお願いします。)

書 類 名

- | | |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 6 役員等名簿（様式3） |
| <input type="checkbox"/> | 7 直近の確定申告書 |
| <input type="checkbox"/> | 8 申請する店舗ごとの外景（社名や店舗名入り）及び内景（客席と厨房）の写真
A4用紙等に張り付けして提出してください。 |
| <input type="checkbox"/> | 9 本人確認書類（写し可）
本人確認のために、 現住所の分かる 次のいずれかの 表裏面の写し を提出してください。
（法人）法人代表者の運転免許証、保険証等の書類
（個人）運転免許証、保険証等の書類 |
| <input type="checkbox"/> | 10 申請する店舗ごとに必要な全ての許可等を取得していることがわかる書類（写し可）
時短要請期間中に有効な食品衛生法に基づく営業許可証等
※申請する店舗の名称が記載された書類をご用意してください。 |
| <input type="checkbox"/> | 11 振込先口座の通帳の写し（通帳1ページ目の見開き部分）
振込先の口座は申請事業者ご本人の口座に限ります。
※法人の場合は当該法人または代表者の口座に限ります。
※金融機関名、本・支店名、口座番号、口座名義人がわかるもの |

本チェックリストも必ず提出してください。

申請店舗名	
店舗の所在地（「金沢市」または「白山市・野々市市」のどちらかに○をつけてください）	
金沢市	白山市・野々市市

I. 協力金の基本額の計算

申請する店舗の飲食店部門の令和元年又は令和2年いずれかの9月の売上高(税抜)の合計は

金沢市	225万円（1日あたり7.5万円）	を超えますか？
白山市・野々市市	249万円（1日あたり8.3万円）	

はい いいえ

○支給金額

金沢市の飲食店 54万円（3万円/日×18日）

白山市、野々市市 45万円（2.5万円/日×18日）

(A)

支給額の計算が必要です。以下を記入して協力金の基本額を算出してください。
 ※算出に用いる売上高はすべて税抜で記載してください。

令和元年又は令和2年のどちらかに○を記入してください

令和元年の売上高を使用 令和2年の売上高を使用

令和元年又は令和2年9月の売上高

① 円 ÷ 30日 = ② 円

令和元年又は令和2年9月の1日当たりの売上高

② 円 × 0.4（金沢市） × 0.3（白山市、野々市市） = ③ 円

1日当たりの協力金支給額

④ 円

○左記には千円未満切上げした数字を記載してください
 ○支給単価に上限があります。計算の下記の上限に達した場合、上限額を記載してください。
 金沢市 上限10万円
 白山市、野々市市 上限7.5万円

1日当たりの協力金支給額 × 時短協力日数 = 申請店舗の協力金支給額

④ 円 × ⑤ 18日 = ⑥ 円

(A)

<該当者のみ> II. 一部早期支給の精算 **(B)**

協力金（7次）について、一部早期支給の制度を利用した。

<金沢市内の店舗> 42万円

<白山市、野々市市内の店舗> 35万円

協力金（7次）について、一部早期支給の制度を利用していない。 0円

※令和元年又は令和2年のいずれかの9月の売上高を比較して、その減少額の合計が
 <金沢市>750万円（1日あたり25万円） <白山市、野々市市>562.5万円（1日あたり18.75万円）
 を超える場合、別紙4<売上高減少方式>を選択すると協力金の支給額が増える可能性があります。

協力金申請額

①の金額 — ②の金額 = 申請額 ③ **(C)**

【年間売上高】（令和元年又は2年の年間売上高による算出）

申請店舗名	
店舗の所在地（「金沢市」または「白山市・野々市市」のどちらかに○をつけてください）	
金沢市	白山市・野々市市

I. 協力金の基本額の計算

申請する店舗の飲食店部門の令和元年又は令和2年の年間売上高は下記の金額を超えますか。

	金沢市(1日当たり7.5万円)	白山市、野々市市(1日当たり8.3万円)
令和元年売上高	2,737.5万円	3,029.5万円
令和2年売上高	2,745万円	3,037.8万円

はい いいえ

○支給金額

金沢市の飲食店 54万円 (3万円/日×18日)

白山市、野々市市 45万円 (2.5万円/日×18日)

支給額の計算が必要です。以下を記入して協力金の基本額を算出してください。
 ※算出に用いる売上高はすべて**税抜**で記載してください。

令和元年又は令和2年のどちらかに○を記入してください

令和元年の売上高を使用 令和2年の売上高を使用

令和元年又は令和2年の年間売上高 ① 円 ÷ 365日 (令和元年) = 令和元年又は令和2年の1日あたり売上高 ② 円

366日 (令和2年)

令和元年又は令和2年の1日あたり売上高 ② 円 × 0.4 (金沢市) = 1日当たりの協力金支給額 ③ 円

0.3 (白山市、野々市市)

1日当たりの協力金支給額 ④ 円

○左記には千円未満**切上げ**した数字を記載してください
 ○支給単価に上限があります。計算の下記の**上限に達した場合、上限額**を記載してください。
 金沢市 上限10万円
 白山市、野々市市 上限7.5万円

1日当たりの協力金支給額 ④ 円 × ⑤ 18日 (時短協力日数) = 申請店舗の協力金支給額 ⑥ 円

<該当者のみ>

II. 一部早期支給の精算

- 協力金（7次）について、一部早期支給の制度を利用した。
 - <金沢市内の店舗> 42万円
 - <白山市、野々市市内の店舗> 35万円
- 協力金（7次）について、一部早期支給の制度を利用していない。 0円

協力金申請額

①の金額 - ②の金額 = 申請額 ③

【開業1年未満の店舗】（開業日から令和3年9月12日までの売上高による算出）

申請店舗名			
店舗の所在地（「金沢市」または「白山市・野々市市」のどちらかに○をつけてください）			
金沢市		白山市・野々市市	

○開業年月日(A) 西暦 年 月 日

○時短要請の開始前日(B) 西暦 2021 年 9 月 12 日

●開業後の総日数(B) - (A) 日 . . . (C)

I. 協力金の基本額の計算

以下を記入して協力金の基本額を確定してください。

※算出に用いる売上高はすべて**税抜**で記載してください。

開業日から令和3年 9月12日までの売上高	上記で算出された (C)の日数	開業日から令和3年 9月12日までの 1日当たり売上高
① <input type="text"/> 円	<input type="text"/> 日	② <input type="text"/> 円

開業日から令和3年 9月12日までの 1日当たり売上高	0.4 (金沢市) 0.3 (白山市、野々市市)	1日当たりの 協力金支給額
② <input type="text"/> 円		③ <input type="text"/> 円

1日当たりの 協力金支給額	○左記には千円未満 切上げ した数字を記載してください ○支給単価に上限があります。計算の下記の 上限に達した場合は 上限額、下限を下回った場合は下限額 を記載してください。
④ <input type="text"/> 円	金沢市 上限10万円 下限3万円 白山市、野々市市 上限7.5万円 下限2.5万円

1日当たりの 協力金支給額	時短協力日数	申請店舗の協力金 支給額
④ <input type="text"/> 円	⑤ <input type="text"/> 18 日	⑥ <input type="text"/> 円 A

<該当者のみ>

II. 一部早期支給の精算 **B**

- 協力金（7次）について、一部早期支給の制度を利用した。
 - <金沢市内の店舗> 42 万円
 - <白山市、野々市市内の店舗> 35 万円
- 協力金（7次）について、一部早期支給の制度を利用していない。 0 円

協力金申請額

A の金額	—	B の金額	=	申請額 C
<input type="text"/>		<input type="text"/>		<input type="text"/>

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）計算シート
【減少額方式】（大企業、減少額が大きい店舗）

申請店舗名	
-------	--

店舗の所在地（「金沢市」または「白山市・野々市市」のどちらかに○をつけてください）			
金沢市		白山市、野々市市	

以下を記入して、協力金の申請額を計算してください。

※算出に用いる数字はすべて**税抜**で記載してください。

令和元年又は令和2年のどちらかに○を記入してください

令和元年の売上高を使用 令和2年の売上高を使用

令和 元年 又は令和 2年 9月の売上高	令和 3年9月 の 売上高	令和元年又は令和2年から 令和3年の 9月 の 売上高 減少額
①	②	③
円	円	円

令和元年又は令和2年から 令和3年の 9月 の 売上高 減少額	÷ 30 日 × 0.4 =	1日当たりの協力金 支給額
③		④
円		円

1日当たりの協力金 支給額
⑤
円

○左記には千円未満**切上げ**した数字を記載してください

○<上限について>

金沢市内の店舗

上限**20万円**

白山市、野々市市内の店舗

上限**20万円**または、【上記の①÷30×0.3をして
算出された額の千円未満を切上げた額のいずれか低い額

1日当たりの協力金 支給額	×	時短協力日数	=	申請店舗の協力金 支給額
⑥		⑦		⑧
円		18日		円

申請金額について確認しました。

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）計算シート
【減少額方式（開業1年未満大企業等）】

別紙5

申請店舗名			
-------	--	--	--

店舗の所在地（「金沢市」または「白山市・野々市市」のどちらかに○をつけてください）			
金沢市		白山市、野々市市	

以下を記入して、協力金の申請額を計算してください。

※算出に用いる数字はすべて**税抜**で記載してください。

○開業年月日(A) 西暦 年 月 日

○時短要請の開始前日(B) 西暦 2021年 9月 12日

●開業後の総日数(B) - (A) 日・・・(C)

開業日から令和3年 9月12日までの売上高	上記で算出された (C)の日数	開業日から令和3年 9月12日までの1日当たりの 売上高
① <input type="text"/> 円	<input type="text"/> 日	② <input type="text"/> 円

令和3年9月の 売上高	30日	令和3年9月の 1日当たりの売上高
③ <input type="text"/> 円	<input type="text"/> 日	④ <input type="text"/> 円

開業日から令和3年 9月12日までの1日当 たりの売上高	令和3年9月の 1日当たりの売上高	1日当たりの協力金 支給額
② <input type="text"/> 円	④ <input type="text"/> 円	⑤ <input type="text"/> 円

1日当たりの協力金 支給額	○左記には千円未満 切上げ した数字を記載してください ○<上限について> 金沢市内の店舗 上限20万円 白山市、野々市市内の店舗 上限20万円または、上記の②×0.3をして 算出された額の千円未満を切上げた額のいずれか低い額
⑥ <input type="text"/> 円	

1日当たりの協力金 支給額	時短協力日数	申請店舗の協力金 支給額
⑦ <input type="text"/> 円	⑧ <input type="text"/> 18日	⑨ <input type="text"/> 円

申請金額について確認しました。

記入例

様式1A

令和3年10月1日

石川県知事 谷本 正憲 様

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）支給申請書

次のとおり石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）の支給を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

申請者	法人所在地 (又は申請者住所)	〒 920-0000 石川県金沢市鞍月1-1
	(フリガナ) 法人名 (又は屋号)	カ) イシカワケン 株式会社石川県
	(フリガナ) 代表者名 (又は個人事業主名)	イシカワ タロウ 石川 太郎
連絡先	氏名	石川 康太郎
	電話番号	※日中連絡が取れる・折り返し対応可能な番号を記入 090-0000-9999

別紙1～5にて申請する金額を計算してください

支給申請額	NO.	店舗名 (屋号)	店舗ごとの支給額※
			〔※計算シート (別紙1～5) で算出された〕 ◎に記載の金額
	1	居酒屋 石川門	120,000円
	2	食事処 加賀彩	900,000円
	3		000円
	4	別紙1～5にて計算が必要です。	000円
	5		000円
	計		000円

振込先 ※1				銀行・金庫・ 組合・農協				本店・支店・出張所 本所・支所
	金融機関 コード※2				支店コード※2			
	店番 (ゆうちょ銀行のみ記入)				預金 種類	普通	当座	
					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	口座番号※3							
	(フリガナ) 口座名義							

※1 石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金(第3次～第7次一部早期)を申請された方で、記載内容に変更がない場合、記入は不要です。
 ※2 金融機関コード、支店コードが分かる場合は記載をお願いします。
 ※3 口座番号が6桁以下の場合、始めに「0」を記載してください

対象 施設 1	施設（店舗）名	居酒屋 石川門	
	所在地	石川県金沢市●●●●●	
	一部早期支給制度の利用有無	<input checked="" type="checkbox"/> 利用した	<input type="checkbox"/> 利用していない
	協力金(第3次)～ (第6次)の申請有無	<input checked="" type="checkbox"/> 協力金（第3次）＜要請期間 R3. 4. 28～5. 11＞ <input checked="" type="checkbox"/> 協力金（第4次）＜要請期間 R3. 5. 12～6. 13＞ <input checked="" type="checkbox"/> 協力金（第5次）＜要請期間 R3. 7. 26～8. 1＞ <input checked="" type="checkbox"/> 協力金（第6次）＜要請期間 R3. 8. 2～9. 12＞	
	店舗分類	<input checked="" type="checkbox"/> 飲食店 <input type="checkbox"/> 料理店 <input type="checkbox"/> 居酒屋 <input type="checkbox"/> キャバレー <input type="checkbox"/> ナイトクラブ <input type="checkbox"/> バー <input type="checkbox"/> スナック <input type="checkbox"/> その他（ ）	
	申請金額※ 〔※計算シート（別紙1～5）で 算出された◎に記載の金額〕	120,000円	
	時短・休業前の 営業時間	営業開始時間 17:00 営業終了時間 23:00	
	時短要請 期間中の状況 (営業時間)	<input type="checkbox"/> 休業 ○酒類の提供について 白山市、野々市市内の店舗：午後8時まで <input checked="" type="checkbox"/> 時短営業 金沢市市内の店舗：終日自粛 ただし認証店舗は同一グループ同一テーブル4名以内又は 同居家族のみの利用に限り、午後7時30分まで酒類提供可 ○飲食を主として業としている店舗においては、 カラオケ設備利用の終日自粛（金沢市内の店舗の場合） 営業開始時間 17:00 営業終了時間 20:00	

対象 施設 2	施設（店舗）名	食事処 加賀彩	
	所在地	石川県金沢市●●●●●	
	一部早期支給制度の利用有無	<input type="checkbox"/> 利用した	<input checked="" type="checkbox"/> 利用していない
	協力金(第3次)～ (第6次)の申請有無	<input checked="" type="checkbox"/> 協力金（第3次）＜要請期間 R3. 4. 28～5. 11＞ <input checked="" type="checkbox"/> 協力金（第4次）＜要請期間 R3. 5. 12～6. 13＞ <input checked="" type="checkbox"/> 協力金（第5次）＜要請期間 R3. 7. 26～8. 1＞ <input checked="" type="checkbox"/> 協力金（第6次）＜要請期間 R3. 8. 2～9. 12＞	
	店舗分類	<input checked="" type="checkbox"/> 飲食店 <input type="checkbox"/> 料理店 <input type="checkbox"/> 居酒屋 <input type="checkbox"/> キャバレー <input type="checkbox"/> ナイトクラブ <input type="checkbox"/> バー <input type="checkbox"/> スナック <input type="checkbox"/> その他（ ）	
	申請金額※ 〔※計算シート（別紙1～5）で 算出された◎に記載の金額〕	900,000円	
	時短・休業前の 営業時間	営業開始時間 17:00 営業終了時間 24:00	
	時短要請 期間中の状況 (営業時間)	<input checked="" type="checkbox"/> 休業 ○酒類の提供について 白山市、野々市市内の店舗：午後8時まで <input type="checkbox"/> 時短営業 金沢市市内の店舗：終日自粛 ただし認証店舗は同一グループ同一テーブル4名以内又は 同居家族のみの利用に限り、午後7時30分まで酒類提供可 ○飲食を主として業としている店舗においては、 カラオケ設備利用の終日自粛（金沢市内の店舗の場合） 営業開始時間 : 営業終了時間 :	

石川県知事 様

記入例

誓 約 書

石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第7次）の申請に関して、次のとおり誓約します。

- 業種ごとのガイドラインを遵守し、令和3年9月13日（月）午後9時（金沢市の場合午後8時）から9月30日（木）深夜12時までの全ての期間において営業時間の短縮等の取組みを実施しました。
- 申請受付要項等の内容を確認しており、申請書及び添付資料に記載した情報に偽りはありません。また、業種に係る営業に必要な許可等を全て有しており、それを証明するものを添付しています。
- 協力金（第7次）の支給後、申請要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、刑事告発され得ることを認識するとともに、協力金の返還に応じます。また、指示された納期日までに返還しなかった場合は、納期日の翌日から納付の日までの日数に応じた延滞金（協力金の額に年10.95%の割合で計算した額）を支払います。
- 申請内容の証拠書類を保存するとともに石川県から申請内容及び審査に関する検査・報告・是正のための依頼・措置の求めがあった場合は、これに応じます。
- 申請事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が、石川県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第3号に該当する暴力団員又は同条第4号に規定する暴力団員等に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員及び暴力団員等が、申請事業者の経営に事実上参画していません。なお、このことを確認するため必要な事項を石川県警察本部に照会することに同意します。
- 協力金の支給を受けた対象施設名（屋号等）などの情報が公表される可能性があることに同意します。
- 申請書類に記載された情報は、いしかわ新型コロナ対策認証制度事務局及び行政機関（県内各市町、税務当局、警察署、保健所等）に提供または照会されることに同意します。

【署名欄】 署名年月日 令和3年 10月 1日

住所（法人にあっては主たる事務所の所在地）

石川県金沢市鞍月1-1

申請者氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の役職と氏名）

代表取締役 石川 太郎

※申請者氏名は法人の代表者又は個人事業主が必ず自署してください。

○個人事業主の方も必ず記入の上、ご提出してください。
○石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第3次～第7次一部早期支給）を申請された方で記載内容に変更がない場合この用紙は提出不要です。

役員等名簿

令和 3 年 10 月 1 日

住 所 石川県金沢市鞍月1-1

商号又は名称 株式会社石川県

代表職・氏名 代表取締役 石川太郎

氏名	カナ	生年月日				性別	役職	現住所
	漢字	年号	年	月	日			
	イシカワ タロウ	S	47	4	6	M	代表取締役	石川県〇〇〇
	石川 太郎							
	イシカワ コウタロウ	H	3	6	11	M	取締役	富山県〇〇〇
	石川 康太郎							
	ハヤシ ハナコ	H	4	5	6	F	取締役	長野県〇〇〇
	林 花子							
	フジオカ ダイチ	S	45	8	27	M	監査役	東京都〇〇〇
	藤岡 大地							

注 1 名簿の記入の対象者は次のとおりです。

法 人： 非常勤を含む役員（監査役含む）並びに支配人及び営業所の代表者。

個人事業主： 本人（従業員やアルバイトの方は除く）

2 「現住所」欄には住民票記載の住所を記入してください。

3 年号、性別は次のように記入してください。

年号・・・明治→M 大正→T 昭和→S 平成→H 令和→R 性別・・・男→M 女→F

4 記入しきれない場合は、複数枚提出してください。

5 この役員名簿は、役員等が暴力団員等であるか否かを確認するためのみに使用し、その他の目的には一切使用しません。

申請店舗名	居酒屋 石川門			記入例
店舗の所在地（「金沢市」または「白山市・野々市市」のどちらかに○をつけてください）				
金沢市	○	白山市・野々市市		

I. 協力金の基本額の計算

申請する店舗の飲食店部門の令和元年又は令和2年いずれかの9月の売上高（税抜）の合計は

金沢市	225万円（1日あたり7.5万円）	を超えますか？
白山市・野々市市	249万円（1日あたり8.3万円）	

はい いいえ

○支給金額 **A**

金沢市の飲食店 54万円（3万円/日×18日）

白山市、野々市市 45万円（2.5万円/日×18日）

支給額の計算が必要です。以下を記入して協力金の基本額を算定してください。
 ※算出に用いる売上高はすべて記載してください。

令和元年又は令和2年のどちらかに○を記入してください

令和元年 令和2年の売上高を使用

こちらにチェックがついて店舗については、チェックリスト「4 店舗の飲食店部門の売上高（税抜）がわかる書類（写し可）」の提出は不要です。

令和元年又は令和2年9月の1日当たりの売上高

② （金沢市） × ③ （白山市、野々市市） = 円

1日当たりの協力金支給額

④ 円

○左記には千円未満切上げした数字を記載してください
 ○支給単価に上限があります。計算の下記の上限に達した場合、上限額を記載してください。

金沢市 上限10万円
 白山市、野々市市 上限7.5万円

④ 円 × ⑤ 日 = ⑥ 円

申請店舗の協力金支給額 **A**

<該当者のみ>

II. 一部早期支給の精算 **B**

協力金（7次）について、一部早期支給の制度を利用した。

<金沢市内の店舗>	42万円
<白山市、野々市市内の店舗>	35万円
<input type="checkbox"/> 協力金（7次）について、一部早期支給	0円

こちらで算出した金額を申請書に転記してください。

※令和元年又は令和2年のいずれかの9月の売上高が
 <金沢市>750万円（1日あたり25万円） <白山市、野々市市>750万円（1日あたり8.75万円）を超える場合、別紙4<売上高減少方式>を選択すると協力金の支給額が削減可能性があります。

協力金申請額

Aの金額	—	Bの金額	=	申請額	C
540,000		420,000		120,000	

申請店舗名	食事処 加賀彩		記入例
店舗の所在地（「金沢市」または「白山市・野々市市」のどちらかに○をつけてください）			
金沢市	○	白山市・野々市市	

I. 協力金の基本額の計算

申請する店舗の飲食店部門の令和元年又は令和2年の年間売上高は下記の金額を超えますか。（税抜）

	金沢市（1日当たり7.5万円）	白山市、野々市市（1日当たり8.3万円）
令和元年売上高	2,737.5万円	3,029.5万円
令和2年売上高	2,745万円	3,037.8万円

はい いいえ

○支給金額

金沢市の飲食店 54万円（3万円/日×18日）

白山市、野々市市 45万円（2.5万円/日×18日）

支給額の計算が必要です。以下を記入して協力金の基本額を算定してください。
 ※算出に用いる売上高はすべて税抜で記載してください。

令和元年又は令和2年のどちらかに○を記入してください

令和元年の売上高を使用 令和2年の売上高を使用

令和元年又は令和2年の年間売上高	÷	365日（令和元年） 366日（令和2年）	=	令和元年又は令和2年の1日あたり売上高
① 45,000,000円				② 123,288円

令和元年又は令和2年の1日あたり売上高	×	0.4（金沢市） 0.3（白山市、野々市市）	=	1日当たりの協力金支給額
② 123,288円				③ 49,316円

1日当たりの協力金支給額	○左記には千円未満切上げした数字を記載してください
④ 50,000円	○支給単価に上限があります。計算の下記の上限に達した場合、上限額を記載してください。
	金沢市 上限10万円
	白山市、野々市市 上限7.5万円

1日当たりの協力金支給額	×	時短協力日数	=	申請店舗の協力金支給額
④ 50,000円		⑤ 18日		⑥ 900,000円

<該当者のみ>

II. 一部早期支給の精算

- 協力金（7次）について、一部早期支給の制度を利用した。
- <金沢市内の店舗> 42万円
- <白山市、野々市市内の店舗> 35万円
- 協力金（7次）について、一部早期支給の制度を利用していない。 0円

協力金申請額

①の金額

900,000

②の金額

0

申請額

900,000

③